

平成 20 年度 入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成 20 年 9 月 19 日(金) 福岡合同庁舎 2 号館 5 階 第 1 会議室	
委員	牧角 龍憲(大学教授) 松藤 泰典(大学教授) 植田 正男(弁護士) 高場 俊光(大学教授) 村田 靖孝(公認会計士)	
審議対象機関	平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日	
審議対象件数	19 件	
1. 入札状況について(入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	3 件	(審議概要)
建設工事	一般競争	0 件
	一般競争 (政府調達協定対象外)	1 件
	指名競争	0 件
	随意契約	0 件
建設コンサルタント業務等	2 件	
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	【建設工事発注実績について】 特になし 【指名停止措置状況について】 防衛支局事案による指名停止事案は、違算に気づき、低入札価格調査に応じることができなかったことから、9ヶ月の指名停止としたものであるが、指名停止期間の設定についての考え方について伺いたい。 また、期間設定の基準について整理されたい。	調査基準価格未滿の入札を行った後、違算に気づき、低入札価格調査を拒否するなど、一方的に自己都合で辞退したため、著しく国の執行を停滞させたことによるものであり、不正又は不誠実な行為による1か月以上9か月以内の最大9か月としている。 期間設定の基準については、整理し、次回説明する。

意見・質問	回 答
<p>【抽出事案について】</p> <p>○建設工事について</p> <p>〔築城飛行場周辺地区除草工事 (1工区第1回)〕</p> <p>築城地区の除草工事等については、非常に低い落札率が続いているが、調査基準価格を設定するなど何らかの対策が必要ではないか。</p> <p>○建設コンサルタント業務等</p> <p>〔沖永良部島(20)給水施設新設 土木設計〕 〔沖永良部島(20)給水施設新設 設備設計〕</p> <p>入札は何回まで可能なのか。</p> <p>設備設計の応募者数が他の案件より少ないが、どのような理由によるものか説明されたい。</p>	<p>一般競争入札に変更後、2年間このような状況が続いている。次年度から対応できるよう、対策を検討したい。</p> <p>原則として、2回としている。再公告等の時間を考慮し、落札の可能性があると判断した場合は、3回以上行うこともあり得る。</p> <p>設備コンサルタントの登録業者数は非常に少なく、登録業者のうち、主に設備専門としている社は、更に少ない状況にある。</p> <p>19年度まで行っていた指名競争では、他職種の専門でありながら設備にも登録している社を含めて指名していたものを、20年度から公募・簡略審査型に改正されたことから、受注意欲のある社だけが参加を希望しているためと考えられる。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義案件数		0件
工 事	談合情報	0件
	点検結果疑義	0件
業 務	談合情報	0件
	点検結果疑義	0件
○委員からの 質問・意見 ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	なし	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）		
審 議 概 要	1. 順位不動の分析 2. 落札率・応札率の分析 3. 調査項目別の平均落札率等の分析 4. 低落札／不調事案の分析	
○委員からの 質問・意見 ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	なし	